

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
Our Lives / いま、ここで生きてる				
セレン・オーゴード Søren AAGAARD	1980	シルケボー/デンマーク	プレッパーズ・ラボ <i>Preppers Lab</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
			プレッパーズ・ラボ <i>Preppers Lab</i>	
チュン・イン・レインボー・チャン／陳雋然 Chun Yin Rainbow CHAN	1990	香港	生果文（果物の詩）No.2 <i>Fruit Song No.2</i>	元町・中華街駅連絡通路
			むかしと今を懐むうた <i>Laments for Then and Now</i>	横浜華僑婦女会ホール
スーザン・チャンチオロ Susan CIANCIOLO	1969	アメリカ	RUN カフェ <i>RUN CAFÉ</i>	横浜美術館（グランドギャラリー）
			木漏れ日が模様のように葉を透かす <i>light in the trees coming through the leaves like patterns</i>	横浜美術館（3F）
			子どもの遊びを思い出す道具類 <i>REMEMBER Kids Activity Kit</i>	
			人形、タペストリー、絵 <i>Doll and Tapestry with Painting</i>	
			テレパシーとエネルギーで伝える（「愛しています」） <i>Communicating Telepathically and energetically, ("I LOVE YOU")</i>	
			第1試合。真実となる者は幸いである <i>Game 1. Blessed is the ONE WHO BECOMES THE TRUTH</i>	
			「宛所なし」の手紙一式 <i>The Letter No Trade Kit</i>	
			ゲーム・テーブル（DHL） <i>Game Table (DHL)</i>	
ラファエラ・クリスピーノ Raffaella CRISPINO	1979	ナポリ/イタリア	わたしたち <i>Nous</i>	横浜美術館（3F）
ピッパ・ガーナー Pippa GARNER	-	イリノイ州エバンストン/アメリカ	ヒトの原型 <i>Human Prototype</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
ルンギスワ・グンタ Lungiswa GQUNTA	1990	ポート・エリザベス/南アフリカ	Benisiya Ndawoni：馴染みのないものへの回帰 <i>Benisiya Ndawoni: Return to the Unfamiliar</i>	横浜美術館（ギャラリー8）
マイルズ・グリーンバーグ Miles GREENBERG	1997	ケベック州モントリオール/カナダ	ヤヌス <i>Janus</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
			マルス <i>Mars</i>	
オズギュル・カー Özgür KAR	1992	アンカラ/トルコ	倒れた木 <i>Fallen Tree</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
北島敬三＋森村泰昌 KITAJIMA Keizo+MORIMURA Yasumasa	北島敬三：1954 森村泰昌：1951	北島敬三：長野県須坂市/日本 森村泰昌：大阪府大阪市/日本	野草の肖像：I. H. November 21st, 2003 <i>Portraits for the Wild Grass: I. H. November 21st, 2003</i>	クイーンズスクエア横浜 （2F）
			野草の肖像：I. H. March 7th, 1993 <i>Portraits for the Wild Grass: I. H. March 7th, 1993</i>	
			野草の肖像：M. Y. September 16th, 2023 <i>Portraits for the Wild Grass: M. Y. September 16th, 2023</i>	
			野草の肖像：L. X. / M. Y. September 17th, 2023 <i>Portraits for the Wild Grass: L. X. / M. Y. September 17th, 2023</i>	
サンドラ・ムジンガ Sandra MUJINGA	1989	ゴマ/コンゴ民主共和国	そして、私の体はあなたのすべてを抱きかかえた <i>And My Body Carried All of You</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
			出土した葉 <i>Unearthed Leaves</i>	
ヨアル・ナンゴ Joar NANGO	1979	アルタ/ノルウェー	彼らは決められた道を行かず、誰かが決めた秩序にも従わない／Eai čuovo mearriduvvon luottaid eai ge vissis <i>njuolggadusaid</i> <i>They Don't Follow Routes and They Don't Conform to Regulated Order / Eai čuovo mearriduvvon luottaid eai ge vissis</i> <i>njuolggadusaid</i>	横浜美術館（ファサード）
			ものに宿る魂の収穫／Ávnnastit <i>Harvesting Material Soul / Ávnnastit</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
オーブングループ（ユリー・ビーリー、バヴロ・コヴァチ、アントン・ヴァルガ） Open Group (Yuriy BILEY, Pavlo KOVACH, Anton VARGA)	2012（結成）	リビウ/ウクライナ（結成地）	繰り返してください <i>Repeat After Me</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
ブリックリー・ペーパー（チェン・イーフェイ＆オウ・フェイホン）／刺紙（陳逸飛&歐飛鴻） Prickly Paper（CHEN Yifei & OU Feihong）	2019（結成）	広州/中国（結成地）	揺れ動く草の群れ <i>Flocks of Swaying Grasses</i>	横浜美術館 （ギャラリー9）

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
パピーズ・パピーズ（ジェイド・グアナロ・クリキ＝オリヴォ） Puppies Puppies (Jade Guanaro Kuriki-Olivo)	1989	テキサス州ダラス/アメリカ	結界（支柱） <i>Barriers (Stanchions)</i>	横浜美術館 （公園口）
志賀理江子 SHIGA Lieko	1980	愛知県岡崎市/日本	緊急図書館 <i>Emergency Library</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
			霧の中の対話：火——宮城県牡鹿半島山中にて、食獵師の小野寺望さんが話したこと <i>DIALOG IN THE FOG: FIRE—What Nozomi Onodera, a hunter, told me in the mountains of the Oshika Peninsula in Miyagi Prefecture</i>	横浜美術館（3F）
SIDE CORE SIDE CORE	2012（結成）	東京都/日本	big letters, small things <i>big letters, small things</i>	横浜美術館（側壁）
			construction giant <i>construction giant</i>	旧第一銀行横浜支店 （バルコニー）
			sey <i>sey</i>	BankART KAIKO （ドライエリア）
サローテ・タワレ Salote TAWALE	1976	スバ/フィジー	いっしょならもっと良い <i>We are Better Together</i>	横浜美術館 （ギャラリー8）
エマニュエル・ファン・デル・オウウェラ Emmanuel VAN DER AUWERA	1982	アンデルレヒト/ベルギー	ビデオスカルプチャー XXVIII（1月6日） <i>VideoSculpture XXVIII (January 6th)</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
セクション「日々を生きるための手引き集」 王欽 [考える仲間] Section “Directory of Life” WANG Qin [Thinking Partner]				
考える仲間：王欽 Thinking Partner: WANG Qin	-	-	『日々を生きるための手引き集』 <i>Directory of Life</i>	横浜美術館 （グランドギャラリー）
柄谷行人 KARATANI Kōjin	-	-	「序文」「第一部NAMの原理A」「同B」「同C」「同D」 『NAM 原理』（発行：太田出版、2000年）より “Introduction,” “Chapter 1: Principles of the New Associationist Movement (NAM) A,” “As above, B,” “As above, C,” and “As above, D” From Principles of the New Associationist Movement (NAM), translated by Michael K. BOURDAGHS, 2001	
汪暉 WANG Hui	-	-	「『何が平等なのか』を再び問う」 "Let Us Ask Again: Equality of What?"	
デヴィッド・グレーバー David GRAEBER	-	-	「ブルシット・ジョブ現象について」 "On the Phenomenon of Bullshit Jobs: A Work Rant"	
ジュディス・バトラー Judith BUTLER	-	-	「第2章 連帯する諸身体と街頭（ストリート）の政治」 "Chapter 2: Bodies in Alliance and the Politics of the Street"	
ビョーク&ティモシー・モートン Björk & Timothy MORTON	-	-	「ビョークとティモシー・モートンの往復書簡」 "Björk's Letters with Timothy Morton"	
松本哉 MATSUMOTO Hajime	-	-	「はじめに」「第1章 予想外のことが始まる！——マヌケな場所作りの予行演習」 "Prologue," and "Something unexpected is starting! - Reheasals for creating a manuke place"	
マッケンジー・ウォーク McKenzie WARK	-	-	「はじめに 資本は死んだ：もっと悪い何か？」 "Introduction"	
斎藤幸平 SAITO Kohei	-	-	「第七章 脱成長コミュニズムが世界を救う」 "Chapter 7: Degrowth Communism Will Save the World,"	
匿名 Anonymous	-	-	「寝そべり主義者宣言」 "Tangpingist Manifesto: Tangpingists of the world, unite!"	
インゴ・ニアマン&エリック・ニードリング Ingo Niermann & Erik Niedling	インゴ・ニアマン：1969 エリック・ニードリング：1973	インゴ・ニアマン：ビーレフェルト/ドイツ エリック・ニードリング：エアフルト/ドイツ	「森の民の食事—ヴァルダー・ダイエット」 <i>"The Walder Diet"</i>	
Symbol of Depression / 苦悶の象徴				
ドバイ・ペーテル DOBAI Péter	1944	ブタベスト/ハンガリー	アルカイック・トルソ <i>Archaic Torso (Archaikus Torzó)</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
土肥美穂 DOHI Miho	1974	奈良県奈良市/日本	buttai 13 <i>buttai 13</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			buttai 22 <i>buttai 22</i>	
			buttai 38 <i>buttai 38</i>	
			buttai 64 <i>buttai 64</i>	
			buttai 67 <i>buttai 67</i>	
			buttai 83 <i>buttai 83</i>	
			buttai 84 <i>buttai 84</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
土肥美穂 DOHI Miho	1974	奈良県奈良市/日本	buttai 86 <i>buttai 86</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			buttai 87 <i>buttai 87</i>	
			buttai 97 <i>buttai 97</i>	
			buttai 98 <i>buttai 98</i>	
ピッパ・ガーナー Pippa GARNER	-	イリノイ州エバンストン/アメリカ	Un(tit)led（人と車人間） <i>Un(tit)led (Man with Kar-Mann)</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			Un(tit)led（女性は自由であるべき）（無料） <i>Un(tit)led (Women Should Be Free)(No Charge)</i>	
			Un(tit)led（軍服のセルフポートレート） <i>Un(tit)led (Self-Portrait in Military Uniform)</i>	
			Un(tit)led（彼から彼女へ） <i>Un(tit)led (HE 2 SHE)</i>	
サウス・ホー／何兆南 South HO	1984	香港	#20190701（『#20190609-20200101』より） <i>#20190701 (from #20190609-20200101)</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			#20191129（『#20190609-20200101』より） <i>#20191129 (from #20190609-20200101)</i>	
			アンブレラ・サラダ II（『アンブレラ・サラダ』より） <i>The Umbrella Salad II (from The Umbrella Salad)</i>	
			アンブレラ・サラダ III（『アンブレラ・サラダ』より） <i>The Umbrella Salad III (from The Umbrella Salad)</i>	
			アンブレラ・サラダ IX（『アンブレラ・サラダ』より） <i>The Umbrella Salad IX (from The Umbrella Salad)</i>	
			アンブレラ・サラダ XIII（『アンブレラ・サラダ』より） <i>The Umbrella Salad XIII (from The Umbrella Salad)</i>	
			まだ名前が付けられない作品 <i>Work naming has yet to succeed</i>	
			まだ名前が付けられない作品 <i>Work naming has yet to succeed</i>	
ジョナサン・ホロヴィッツ Jonathan HOROWITZ	1966	ニューヨーク/アメリカ	写真：トム・ウィリアムズ、 提供：ジョナサン・ホロヴィッツ Photograph by Tom WILLIAMS as presnted by Jonathan HOROWITZ 食品産業従事者がナショナル・モールに集い、パンデミックの間に移民が果たした貢献を訴え、1100万人の非正規移民のためにCOVID-19と市民権の救済を議会に求める。2021年2月17日（水） <i>Food industry workers rally on the National Mall to highlight the contributions immigrants have made during the pandemic and call on Congress to deliver COVID-19 and citizenship relief for 11 million undocumented immigrants on Wednesday, February 17, 2021</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
ケーテ・コルヴィッツ Käthe KOLLWITZ	1867-1945	ケーニヒスベルク （旧・東プロイセン/現・カリーニングラード（ロシア））	カール・リープクネヒト追悼 <i>Mourning of Karl Liebknecht</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
魯迅 LU Xun	1881-1936	紹興/中国	著：魯迅 Authroed by LU Xun 『野草』発行：北新書局 <i>Wild Grass</i> , published by Hokushin Shokyoku (North Shanghai New Books Office)	横浜美術館（ギャラリー7）
			著：魯迅 Authroed by LU Xun 『野草』（日本語訳：鹿地亘、『大魯迅全集』第二巻より）発行：改造社 <i>Wild Grass</i> (translated by KAJI Wataru, from <i>Anthology of the Great Lu Xun</i> , vol.2), published by Kaizosya	
小野忠重 ONO Tadashige	1909-1990	東京/日本	表紙（『三代ノ死』より） Cover, from <i>Death of Three Generations</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			1（『三代ノ死』より） No.1, from <i>Death of Three Generations</i>	
			4（『三代ノ死』より） No.4, from <i>Death of Three Generations</i>	
			7（『三代ノ死』より） No.7, from <i>Death of Three Generations</i>	
			11（『三代ノ死』より） No.11, from <i>Death of Three Generations</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
小野忠重 ONO Tadashige	1909-1990	東京/日本	12（『三代ノ死』より） No.12, from <i>Death of Three Generations</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			15（『三代ノ死』より） No.15, from <i>Death of Three Generations</i>	
			17（『三代ノ死』より） No.17, from <i>Death of Three Generations</i>	
			18（『三代ノ死』より） No.18, from <i>Death of Three Generations</i>	
			22（『三代ノ死』より） No.22, from <i>Death of Three Generations</i>	
			30（『三代ノ死』より） No.30, from <i>Death of Three Generations</i>	
			35（『三代ノ死』より） No.35, from <i>Death of Three Generations</i>	
			40（『三代ノ死』より） No.40, from <i>Death of Three Generations</i>	
			46（『三代ノ死』より） No.46, from <i>Death of Three Generations</i>	
			48（『三代ノ死』より） No.48, from <i>Death of Three Generations</i>	
			49（『三代ノ死』より） No.49, from <i>Death of Three Generations</i>	
			番外1（『三代ノ死』より） Extra 1, from <i>Death of Three Generations</i>	
			番外2（『三代ノ死』より） Extra 2, from <i>Death of Three Generations</i>	
シビル・ルバート Sibylle RUPPERT	1942-2011	フランクフルト/ドイツ	マルキ・ド・サドのためのデッサン <i>Drawing for D.A.F. de SADE (Dessin pour D.A.F. de SADE)</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			無題 <i>Untitled</i>	
			こぶ <i>The Excrescence (La Bosse)</i>	
			虐殺 <i>The Slaughter (Le Massacre)</i>	
			闘い <i>The Fight (La Lutte)</i>	
フンクワン・タム／譚煥坤 Vunkwan TAM	1997	-	XXI <i>XXI</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			無題 (00044 N.O.W.R.F.Y.H.) <i>Untitled (00044 N.O.W.R.F.Y.H.)</i>	
			腰には悪魔の顔 <i>At His Hip, a Devil's Face</i>	
			無題（馬に乗る女性） <i>Untitled (Woman on Horse)</i>	
			レザー <i>Leather</i>	
ジャオ・ウェンリアン／趙文量 ZHAO Wenliang	1937-2019	ハルビン/中国	聖書の暗誦 <i>Reciting the Bible</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
			孤独な人 <i>A Lonely Person</i>	
			禁書を読む紅衛兵 <i>Red Guards Reading Banned Books</i>	
			四人組の崩壊を祝う <i>Celebrating the Fall of the Gang of Four</i>	
			十年で悪党になる <i>Ten Years Makes a Ruffian</i>	
			音楽の盗み聴き―エリーゼのために <i>Eavesdropping on Music-For Elise</i>	
			潮の変わり目 <i>The Tide is Turning</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
ジャオ・ウェンリアン／趙文量 ZHAO Wenliang	1937-2019	ハルビン/中国	無題 <i>Untitled</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
ジャオ・イエンニエン／趙延年 ZHAO Yannian	1924-2014	湖州/中国	野草 <i>Wild Grass</i>	横浜美術館（ギャラリー7）
ジョン・イエファー／鄭野夫 ZHENG Yefu	1909-1973	温州/中国	連環画『水災』（一）洪水 <i>1: Deluge</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（二）避難 <i>2: Evacuation</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（三）上海へ <i>3: To Shanghai</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（四）野宿 <i>4: Camping</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（六）都会生活の第一歩 <i>6: First Steps to Urban Life</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（七）組合に入る <i>7: Joining a Union</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（八）仕事 <i>8: Work</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（九）疲れ <i>9: Fatigue</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（十）圧迫 <i>10: Pressure</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（十一）反抗 <i>11: Resistance</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（十二）闘い <i>12: Battle</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（十三）捕われる <i>13: Being Arrested</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（十四）牢獄へ <i>14: To Jail</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（十五）請願 <i>15: Petition</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（十六）がんばる <i>16: Doing the Best</i> (from series <i>Flood</i>) 連環画『水災』（十七）釈放 <i>17: Release</i> (from series <i>Flood</i>)	横浜美術館（ギャラリー7）
Streams and Rocks / 流れと岩				
ラリー・クラーク Larry CLARK	1943	オクラホマ州タルサ/アメリカ	David Roper（『タルサ』より） <i>David Roper</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i> (From <i>Tulsa</i>) 無題（『タルサ』より） <i>Untitled</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
ラリー・クラーク Larry CLARK	1943	オクラホマ州タルサ/アメリカ	無題（『タルサ』より） <i>Untitled (From Tulsa)</i>	横浜美術館（ギャラリー6）
			無題（『タルサ』より） <i>Untitled (From Tulsa)</i>	
			無題（『タルサ』より） <i>Untitled (From Tulsa)</i>	
			無題（『タルサ』より） <i>Untitled (From Tulsa)</i>	
			無題（『タルサ』より） <i>Untitled (From Tulsa)</i>	
			無題（『タルサ』より） <i>Untitled (From Tulsa)</i>	
			無題（『タルサ』より） <i>Untitled (From Tulsa)</i>	
			無題（『タルサ』より） <i>Untitled (From Tulsa)</i>	
ノーム・クレイセン Norm CLASEN	1939	カリフォルニア州ロサンゼルス/アメリカ	崖からの飛び降り、ワイオミング州リバートン <i>Cliff Jumpers, Riverton, WY</i>	横浜美術館（ギャラリー6）
			スリッカーチェイス、ワイオミング州リバートン <i>Slicker Chase, Riverton, WY</i>	
			サンセット・ループ、ワイオミング州リバートン <i>Sunset Loop, Riverton, WY</i>	
			間引き、モンタナ州ボルソン <i>Culling the Herd, Polson, MT</i>	
			砂嵐の中、モンタナ州パーマ <i>In the Dust, Perma, MT</i>	
スターニャ・カーン Stanya KAHN	1968	カリフォルニア州スタンフォード/アメリカ	後戻りはしない <i>No Go Backs</i>	横浜美術館（ギャラリー6）
トレイボーラン・リンド・マウロン Treiborlang LYNGDOH MAWLONG	1987	シロン/インド	検疫所（消毒） <i>Checkpoint (spraying disinfectant)</i>	横浜美術館（ギャラリー6）
			長続きしない <i>Nothing Lasts</i>	
			KA NONGSAITJAIN <i>KA NONGSAITJAIN</i>	
			U Nongkit Shyiap <i>U Nongkit Shyiap</i>	
			待合室－II <i>The Wait - II</i>	
			待合室－VIII <i>The Wait - III</i>	
			患者 <i>The Patient</i>	
			説教師 <i>The Preacher</i>	
			忍耐 <i>Patience</i>	
			無題 <i>Untitled</i>	
リタ・ジークフリート Rita SIEGFRIED	1964	バーゼル/スイス	突破口 <i>Breakthrough (Der Durchbruch)</i>	横浜美術館（ギャラリー6）
			隣の家 <i>The Neighbor (Der Nachbar)</i>	
			ツィマーリンデ <i>Zimmerlinde</i>	
			カンムリガラ <i>Crested Tits (Haubenmeisen)</i>	
			交差するところ <i>The Crossing (Die Kreuzung)</i>	
谷中安規 TANINAKA Yasunori	1897-1946	奈良県磯城郡初瀬町（現・桜井市）/日本	『少年画集』1 祭り <i>1: Festival (from Picture of Boyhood)</i>	横浜美術館（ギャラリー6）
			『少年画集』2 桜 <i>2: Cherry Blossoms (from Picture of Boyhood)</i>	
			『少年画集』3 見世物 <i>3: Show (from Picture of Boyhood)</i>	

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
谷中安規 TANINAKA Yasunori	1897-1946	奈良県磯城郡初瀬町（現・桜井市）/日本	『少年画集』4 運動会	横浜美術館（ギャラリー6）
			4: <i>Field Day</i> (from <i>Picture of Boyhood</i>)	
			『少年画集』5 公園	
			5: <i>Park</i> (from <i>Picture of Boyhood</i>)	
			『少年画集』6 水あそび	
			6: <i>Play in the Water</i> (from <i>Picture of Boyhood</i>)	
			『少年画集』7 盆おどり	
			7: <i>Bon Odori</i> (from <i>Picture of Bayhood</i>)	
エクスパー・エクサー Xper.Xr	-	香港	『少年画集』8 朝鮮	横浜美術館（ギャラリー6）
			8: <i>Korea</i> (from <i>Picture of Boyhood</i>)	
			『テールウィップ』より（信じるものを失って、横浜、2024）	
			From “ <i>Tailwhip</i> ” (<i>Losing my religion, Yokohama, 2024</i>)	
			機械じかけのおもちゃの猫	
			<i>Mechanized Toy Cat</i>	
			無題（M+に捧げる）	
			<i>Untitled (Dedicated to M+)</i>	
			グラインダー	
			<i>Grinder</i>	
			メガホン	
			<i>Megaphone</i>	
			マラカス	
			<i>Rattles</i>	
			バック・トゥ・ザ・フューチャー時計	
			<i>BTTF Clock</i>	
			無題	
			<i>Untitled</i>	
			未開栓の張裕シャンパン	
			<i>Unopened Changyu Champagne</i>	
			HKRSチャンピオンシップ、2位のトロフィー（ヘビー級ゴーカートクラス）	
			<i>2nd Place Trophy, HKRS Championship Heavyweight GoCarting Class</i>	
			バンデルタ・スーパー・レーシング・フェスティバル（中国・珠海市）3位のトロフィー	
			<i>3rd Place Trophy, Pan Delta Super Racing Festival, Zhuhai, China</i>	
			バンデルタ・スーパー・レーシング・フェスティバルのレース結果	
			<i>Race Results, Pan Delta Super Racing Festival</i>	
			メトロノーム	
			<i>Metronome</i>	
			カウンター・テーブルトップ	
			<i>Counter Table-Top</i>	
			刺繍された忘れ形見	
			<i>Embroidered Keepsake</i>	
			使い古されたレーシングスーツ	
			<i>Used Racing Suit</i>	
			クリスとカーネル（大阪にて）	
			<i>Chris and the Colonel (Osaka)</i>	
			火炎瓶	
			<i>Sake Molotovs</i>	
			梱包された風船	
			<i>Packaged Balloons</i>	
			貼り付け用の胸毛	
			<i>Adhesive Chest Hair</i>	
			Because I'm Worth It ドキュメンテーション	
			<i>Beacause I'm Worth It Documentation</i>	
エクスパー・エクサー Xper.Xr	-	香港	ウィッグ <i>Wig</i>	横浜美術館（ギャラリー6）
セクション「李平凡の非凡な活動：版画を通じた日中交流」 町村悠香 [考える仲間] Section "Pingfan's (Ordinary) Actions: Woodcut Exchanges Between China and Japan from the 1940s to the 1950s" MACHIMURA Haruka [Thinking Partner]				
飯野農夫也 IINO Nobuya	1913-2006	茨城県真壁郡五所村（現・筑西市）/日本	田うなひ（『刻画』2号より） <i>Ploughing Rice Field</i> (from <i>Kokuga</i> , No.2)	横浜美術館（ギャラリー6）
川西英 KAWANISHI Hide	1894-1965	兵庫県神戸市/日本	画家の庭 <i>Artist's Garden</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
リー・ホワ／李 樺 Li Hua	1907-1994	広州/中国	真夜中の恐怖 <i>Fear in Midnight</i>	横浜美術館（ギャラリー6）
編集・発行：リー・ピーファン／李平凡（李文琨） Edited & published by Li Pingfan (Li Wenkun)	1922-2011	天津/中国	『浮萍集 木刻版画』 <i>Woodcuts Collection, Precarious</i>	
リー・ピーファン／李平凡（李文琨） Li Pingfan (Li Wenkun)			華僑小学生（『浮萍集 木刻版画』より） <i>Overseas-Chinese E.S. Student</i> (from <i>Woodcuts Collection, Precarious</i>)	
リー・ピーファン／李平凡 Li Pingfan			家なき子 <i>A Homeless Child</i>	
リー・ピーファン／李平凡 Li Pingfan			暗闇のなかの李平凡 <i>Pingfan in Darkness</i>	
著：リー・ピーファン／李平凡 Authored by Li Pingfan			『木版画制作ハンドブック』発行：日本華僑新集体版画協会 <i>Easy Woodcut Handbook</i> , published by New Group of Print Association of Chinese Residents in Japan	
リー・ピーファン／李平凡 Li Pingfan			生活の浸食（『刻画』2号より） <i>Erosion of Life</i> (from <i>Kokuga</i> , No.2)	
編集：リー・ピーファン／李平凡 Edited by Li Pingfan			『花岡惨案』 <i>Hanaoka Incident</i>	
編集：リー・ピーファン／李平凡 Edited by Li Pingfan			『日本画家丸木位里・赤松俊子作品選集』発行：人民 美術美術出版社 <i>Selections of the Works of Nihonga Painters, Maruki Iri and Akamatsu Toshiko</i> , puclished by Renmin Meizhu Chubanshe	
大田耕士 OTA Koshi	1909-1998	兵庫県赤穂郡赤穂町（現・赤穂市）/日本	喚声（『刻画』3号より） <i>Excited Cry</i> (from <i>Kokuga</i> , No.3)	
編集：鈴木賢二 Edited by SUZUKI Kenji	1906-1987	栃木県下都賀郡栃木町（現・栃木市）/日本	『刻画』2号、発行：刻画会 <i>Kokuga</i> , No.2, published by Kokuga Kai (Carved Picture Society)	
鈴木賢二 SUZUKI Kenji			飢え（2） 平均20日欠配記念（『刻画』2号より） <i>Starvation 2: In Commemoration of Average 20 Day Lack of Food Delivery</i> (from <i>Kokuga</i> , No.2)	
編集：鈴木賢二 Edited by SUZUKI Kenji			『刻画』3号、発行：刻画会 <i>Kokuga</i> , No.3, published by Kokuga Kai (Carved Picture Society)	
滝平二郎 TAKIDAIRA Jiro	1921-2009	茨城県新治郡玉川村（現・小美玉市）/日本	夏草（『刻画』3号より） <i>Summer Grass</i> (from <i>Kokuga</i> , No.3)	
ジャオ・ルイチュエン／招瑞娟 ZHAO Ruijuan	1924-2020	広東省/中国	黄昏（『浮萍集 木刻版画』より） <i>Twilight</i> (from <i>Woodcuts Collection, Precarious</i>)	
-	-	-	『華僑児童木刻散集』1号、編集・発行：神戸新集体版画協会 <i>Overseas Chinese Children's Woodcuts Collection</i> , No.1; edited & published by New Group of Print Association of Chinese Residents in Kobe	
-	-	-	『「中華民国 初期創作版画展覧会」目録』編集・発行：日本華僑新集体版画協会 <i>Booklet for Exhibition of "Early Creative Prints in Republic of China,"</i> edited & published by New Group of Print Association of Chinese Residents in Japan	
-	-	-	『中華全国木刻協会 日本連絡站 中国現代木刻』編集・発行：中華全国木刻協会日本 <i>Chinese National Woodcut Association, Japan Branch: Chinese Modern Woodcut</i> ; edited & published by Chinese National Woodcut Association, Japan Branch	
-	-	-	「中日現代版画交歓展覧会」（神戸そごう百貨店）の写真 Photo of the "Exhibition of Modern Prints from China and Japan" (Kobe Sogo Department Store)	
-	-	-	『現代中日版画展 解説』発行：朝日新聞社 <i>Brochure for "Contemporary Chinese and Japanese Print Exhibition,"</i> published by The Asahi Shimbun	
-	-	-	日本ニュース「〈時の話題〉木刻まつり、茨城」、日本映画社 Nippon News <i>"Topics of the Time: Woodcut Festival in Ibaraki,"</i> Nippon Eiga-sha	
-	-	-	「全日本新木刻運動会議」の写真（茨城県大子町） Photo of the "All Japan New Woodcut Conference" in Daigo-machi, Ibaraki	
-	-	-	『中国木刻集』編集：菊地三郎、発行：中日文化研究所 <i>The Collection of Chinese Woodcuts</i> , edited by KIKUCHI Saburo, published by Chunichi Bunka Kenkyujo(China-Japan Cultural Research Institute)	
-	-	-	『所報』1号、編集・発行：中日文化研究所 <i>Institute Bulletin</i> , No.1, edited & published by Chunichi Bunka Kenkyujo (China-Japan Cultural Research Institute)	
-	-	-	『所報』2号、編集・発行：中日文化研究所 <i>Institute Bulletin</i> , No.2, edited & published by Chunichi Bunka Kenkyujo (China-Japan Cultural Research Institute)	
-	-	-	『全日本中国木刻流動展解説 中国人民木刻画の発展（附 中国木刻家略伝）』編集・発行：中国全国木刻協会日本連絡所 <i>Commentaries on The Exhibition of All Japan Flow of Chinese Woodcut: Development of Chinese Woodcut (Inclu. Biographies of Chinese Woodcut Artists)</i> , edited & published by Chinese National Woodcut Association, Japan Branch	
-	-	-	『所報』1号（再刊）、編集・発行：中日文化研究所 <i>Institute Bulletin</i> , No.1 (reissued), edited & published by Chunichi Bunka Kenkyujo (China-Japan Cultural Research Institute)	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
-	-	-	『花岡ものがたり』編集：中日友好協会 <i>Hanaoka Monogatari</i> （ <i>Tale of Hanaoka</i> ）, edited by Chunichi Yuko Kyokai (China-Japan Friendship Association)	横浜美術館（ギャラリー6）
-	-	-	「『新しいばらき』日刊記念 中国版画展」主催者作成スクラップ、制作：新しいばらきタイムス社事業部 Scrap of <i>Chinese Woodcut Exhibition, Commemorating the Publication of Daily Issue of "New Ibaraki Times,"</i> made by the Organizer; made by Shin Ibaraki Times (New Ibaraki Times) Operations Division	
-	-	-	「『新しいばらき』日刊記念 中国版画展」主催者作成写真帖、制作：新しいばらきタイムス社事業部 Photograph Album of <i>Chinese Woodcut Exhibition, Commemorating the Publication of Daily Issue of "New Ibaraki Times,"</i> made by the Organizer; made by Shin Ibaraki Times (New Ibaraki Times) Operations Division	
-	-	-	「『新しいばらき』日刊記念 中国版画展」ポスター、制作：新しいばらきタイムス社 Poster of <i>Chinese Woodcut Exhibition, Commemorating the Publication of Daily Issue of "New Ibaraki Times,"</i> made by Shin Ibaraki Times (New Ibaraki Times)	
-	-	-	「『新しいばらき』日刊記念 中国版画展」目録、制作：新しいばらきタイムス社 Catalog of <i>Chinese Woodcut Exhibition, Commemorating the Publication of Daily Issue of "New Ibaraki Times,"</i> made by Shin Ibaraki Times (New Ibaraki Times)	
-	-	-	『中国版画選』発行：新しいばらきタイムス社 <i>Selections of Chinese Woodcut Exhibition</i> , publised by Shin Ibaraki Times (New Ibaraki Times)	
-	-	-	『日本人民反帝闘争照片 木刻集』発行：中央人民政府文化部对外文化連絡事務局 <i>Photos and Woodcuts Collection of the Japanese People's Anti-Imperial Struggle</i> , published by Bureau of Foreign Cultural Relations, Ministry of Culture, Central People's Government	
-	-	-	『日本木刻選集』編集：力群、発行：人民美術出版社 <i>Japanese Woodcuts Collection</i> , edited by LI Qun, peblished by Renmin Meizhu Chubanshe	
-	-	-	『日本人民藝術家木刻選集』編集・発行：中華全国美術工作者協会 <i>Selected Woodcuts by Japanese People's Artists</i> , edited & published by China National Art Workers' Association	
-	-	-	『「中国美術家協会主催 日本木刻展覧会」目録』編集・発行：中国美術家協会 <i>Catalog of "Exhibition of Japanese Woodcuts, Organized by Chinese Artists Association,"</i> edited & published by China Artists Association	
Dialogue with the Mirror / 鏡との対話				
ラファエラ・クリスピーノ Raffaella CRISPINO	1979	ナポリ/イタリア	We don't want other worlds, we want mirrors（われわれは他の世界なんて必要としていない。われわれに必要なのは、鏡なんだ） <i>We don't want other worlds, we want mirrors</i>	横浜美術館（ギャラリー1）
アネタ・グシェコフスカ Aneta GRZESZYKOWSKA	1974	ワルシャワ/ポーランド	ママ no.50 <i>MAMA no. 50</i>	横浜美術館（ギャラリー1）
			飼いならされた動物 no.25 <i>DOMESTIC ANIMALS no. 25</i>	
			飼いならされた動物 no.26 <i>DOMESTIC ANIMALS no. 26</i>	
			飼いならされた動物 no.7 <i>DOMESTIC ANIMALS no. 7</i>	
			スキンドール #4 <i>Skin Doll #4</i>	
			ママ no.32 <i>MAMA no. 32</i>	
			ママ no.35 <i>MAMA no. 35</i>	
			ママ no.33 <i>MAMA no. 33</i>	
			ママ no.31 <i>MAMA no. 31</i>	
			飼いならされた動物 no.5 <i>DOMESTIC ANIMALS no.5</i>	
			スキンドール #3 <i>Skin Doll #3</i>	
			スキンヘッド #1 <i>Skin Head #1</i>	
			スキンヘッド #2 <i>Skin Head #2</i>	
			スキンヘッド #3 <i>Skin Head #3</i>	
			ママ no.21 <i>MAMA no. 21</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
アネタ・グシェコフスカ Aneta GRZESZYKOWSKA	1974	ワルシャワ/ポーランド	飼いならされた動物 no.6 <i>DOMESTIC ANIMALS no.6</i>	横浜美術館（ギャラリー1）
			ママ no.26 <i>MAMA no. 26</i>	
			ママ no.25 <i>MAMA no. 25</i>	
			ママ no.27 <i>MAMA no. 27</i>	
			ママ no.22 <i>MAMA no. 22</i>	
			スキンフォーマー #2 <i>Skinformer #2</i>	
			飼いならされた動物 no.11 <i>DOMESTIC ANIMALS no. 11</i>	
			ママ no.47 <i>MAMA no. 47</i>	
			飼いならされた動物 no.10 <i>DOMESTIC ANIMALS no. 10</i>	
			ママ no.45 <i>MAMA no. 45</i>	
			ママ no.43 <i>MAMA no. 43</i>	
			ママ no.44 <i>MAMA no. 44</i>	
長谷川潔 HASEGAWA Kiyoshi	1891-1980	神奈川県横浜市/日本	風（イエーツの詩に寄す） <i>Wind (After a Poem by W.B. Yeats)</i>	横浜美術館（ギャラリー1）
			コップに挿した野草 <i>Wild Grasses in a Glass</i>	
			コップに挿した野花（春） <i>Wild Flowers in a Glass (Spring)</i>	
オズギュル・カー Özgür KAR	1992	アンカラ/トルコ	枝を持つ死人（『夜明け』より） <i>Death with Branch (from DAWN)</i>	横浜美術館（ギャラリー1）
			クラリネットを吹く死人（『夜明け』より） <i>Death Playing the Clarinet (from DAWN)</i>	
			ヴァイオリンを弾く死人（『夜明け』より） <i>Death Playing the Violin (from DAWN)</i>	
ステファン・マンデルbaum Stéphane MANDELBAUM	1961-1986	ブリュッセル/ベルギー	ベーコン <i>Bacon</i>	横浜美術館（ギャラリー1）
			手をあげろ <i>Hold-up</i>	
			ユダヤ人 <i>Juden</i>	
			男と猿 <i>The Monkey Man (L'homme au singe)</i>	
			義足 <i>The prosthesis (La prothèse)</i>	
			ル・ショレ <i>Le Shoret</i>	
			資本主義者 <i>The capitalists (les capitalists)</i>	
			ポスター・プロジェクト <i>Poster Project (Project d'affiche)</i>	
勅使河原蒼風 TESHIGAHARA Sofu	1900-1979	東京/日本	富士 <i>Mt. Fuji</i>	横浜美術館（ギャラリー1）
			富士 <i>Mt. Fuji</i>	
			富士 <i>Mt. Fuji</i>	
			富士 <i>Mt. Fuji</i>	
			富士 <i>Mt. Fuji</i>	
			富士 <i>Mt. Fuji</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
勅使河原蒼風 TESHIGAHARA Sofu	1900-1979	東京/日本	富士	横浜美術館（ギャラリー1）
			Mt. Fuji	
			赤富士	
			Mt. Fuji in Red	
			秋の富士	
			Mt. Fuji in Autumn	
			白雲富士	
			Mt. Fuji in Clouds	
			枯木と富士	
			Mt. Fuji with Dead Trees	
			雪富士	
			Mt. Fuji in Snow	
			白く浮かぶ富士山	
			Floating Mt. Fuji	
			白雪の富士	
			Mt. Fuji in Snow	
			浮雲と富士	
			Mt. Fuji with Clouds	
			富士	
			Mt. Fuji	
富士				
Mt. Fuji				
富士				
Mt. Fuji				
富士				
Mt. Fuji				
佃弘樹 TSUKUDA Hiroki	1978	香川県高松市/日本	Empty Glass	横浜美術館（ギャラリー1）
			Empty Glass	
			On the Beach	
			On the Beach	
			The eye opening	
			The eye opening	
Equinox				
Equinox				
Jomon and New Japan Dream / 縄文と新たな日本の夢				
石元泰博 ISHIMOTO Yasuhiro	1921-2012	カリフォルニア州サンフランシスコ/アメリカ	ヌード	横浜美術館（ギャラリー1）
			Nude	
児島善三郎 KOJIMA Zenzaburo	1893-1962	福岡県福岡市/日本	松	
			Pine Trees	
			松	
			Pine Trees	
			庭の雨	
			Rainy Garden	
			蘆ノ湖	
			Lake Ashi	
			春遠からじ	
			Coming Spring	
			初夏	
			Early Summer	
			風景	
			Landscape	
			風景	
			Landscape	
			薔薇	
			Roses	
長崎風景				
Nagasaki Landscape				
夏草				
Summer Grass				
中島清之 NAKAJIMA Kiyoshi	1899-1989	京都府宇治郡山科村（現・京都市）/日本	古代より(二)	
			From the Ancient Times (II)	

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場		
岡本太郎 OKAMOTO Taro	1911-1996	神奈川県橘樹郡高津村（現・川崎市）/日本	笑い <i>Laughter</i>	横浜美術館（ギャラリー1）		
執筆：岡本太郎 Text by OKAMOTO Taro			「四次元との対話——縄文土器論」、『みづゑ』558号 “A Dialogue with the Fourth Dimension: On Jomon Ware,” from the art journal <i>Mizue</i> no.558			
著：岡本太郎 Authored by OKAMOTO Taro			『日本の伝統』発行：光文社 <i>Japanese Tradition</i> , published by Kobunsha			
撮影：岡本太郎 Photographed by OKAMOTO Taro			題不詳（縄文土器 [富山県出土] ） Title unknown（Jomon Pottery from Toyama Prefecture）			
撮影：岡本太郎 Photographed by OKAMOTO Taro			題不詳（縄文土器） Title unknown (Jomon Poetry)			
-			-		-	縄文広口壺 Jomon jar
-			-		-	縄文土器 Jomon ware
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 Jomon ware			
-	-	-	縄文土器 J			

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
丹羽良徳 NIWA Yoshinori	1982	愛知県小牧市/日本	商品を使用せずに期限切れまで持ち歩く <i>Carrying Products Around Until They Expire Without Using Them</i>	横浜美術館（3F）
			どうして人類は経済活動している？ <i>Why Are Humans Economically Active?</i>	
			子ども銀行に投資する <i>Investing in Children's Banks</i>	
			どうして人類は経済活動しているの？ <i>Why Are Humans Economically Active?</i>	
			ゴミの山の観光名所を作る <i>Creating a Mountain for Tourist Attraction Out of Rubbish</i>	
			ウィーンで赤い者を追う <i>Following Red People in Vienna</i>	
			私有財産制廃止 001 <i>Abolition of Private Property System Number. 001</i>	
			民主主義の敵・ATM・国家買収 <i>Enemies of Democracy, ATM and State Takeover</i>	
你哥影視社／ユア・ブラザーズ・フィルムメイキング・グループ （スー・ユーシェン／蘇育賢、リアオ・シウフイ／廖修慧、ティエン・ゾンユエン／田侖源） Your Bros. Filmmaking Group (SO Yo-Hen, LIAO Hsiu-Hui, TIEN Zong-Yuan)	2017（結成）	台湾（結成地）	宿舎 <i>宿舍 Ký Túc Xá/ Dorm</i>	横浜美術館（ギャラリー2）
セクション「わたしの解放」 萩原弘子 [考える仲間] Section “My Liberation” HAGIWARA Hiroko [Thinking Partner]				
富山妙子 TOMIYAMA Taeko	1921-2021	兵庫県神戸市/日本	廃墟 <i>Ruins</i>	横浜美術館（ギャラリー5）
			小さな鉱山 <i>Small Mine</i>	
			飛騨の鉛山 <i>Mine in Hida</i>	
			掘る（モデル2） <i>Digging (Model 2)</i>	
			炭坑夫 <i>Coal Miner</i>	
			炭鉱災害 <i>Mine Disaster</i>	
			松葉杖 <i>Crutches</i>	
			筑豊のアンダーグラウンド（地の底の恨） <i>Chikuhô Underground (Bitter Resentment Deep in the Soil)</i>	
			炭鉱の素描と資料 Drawings and documents of the series of mining	
			著:富山妙子 Authored by TOMIYAMA Taeko 『炭坑夫と私』発行：毎日新聞社 <i>Coal Miner and I</i> , published by The Mainichi Newspapers	
			良心の捕囚Ⅱ <i>Prisoner of Conscience II</i>	
			黄土の道Ⅰ <i>The Yellow Dust Road I</i>	
			黄土の道Ⅱ 金芝河 <i>The Yellow Dust Road II: KIM Chi-Ha</i>	
			黄土の道：麦畑 <i>The Yellow Dust Road: Wheat Field</i>	
			題不詳 Title unknown	
			黄土の道：麦畑 <i>The Yellow Dust Road: Wheat Field</i>	
			題不詳 Title unknown	
			題不詳（『深夜 金芝河+富山妙子詩画集』より） Title unknown (from <i>At Midnight—A Collection of Poems and Lithographs by KIM Chi-Ha and TOMIYAMA Taeko</i>)	

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
富山妙子 TOMIYAMA Taeko	1921-2021	兵庫県神戸市/日本	題不詳（『深夜 金芝河+富山妙子詩画集』より） Title unknown (from <i>At Midnight—A Collection of Poems and Lithographs by Kim Chi-Ha and Tomiyama Taeko</i>)	横浜美術館（ギャラリー5）
			囚人と有刺鉄線 <i>Prisoners and Barbed Wire</i>	
			題不詳（『深夜 金芝河+富山妙子詩画集』より） Title unknown (from <i>At Midnight— A Collection of Poems and Lithographs by KIM Chi-Ha and TOMIYAMA Taeko</i>)	
			題不詳 Title unknown	
			題不詳 Title Unknown	
			十字架の囚人 <i>A Prisoner on the Cross</i>	
			著：富山妙子 Authored by TOMIYAMA Taeko 『わたしの解放 ——辺境と底辺の旅』発行：筑摩書房 <i>My Liberation: Journey to the Frontier and the Bottom</i> , published by Chikumashobo	
			カバー装画：富山妙子 Cover illustration by TOMIYAMA Taeko 『金芝河詩集』発行：青木書店 <i>Collection of Poems by KIM Chi-Ha</i> , published by Aoki Shoten Publishing	
			カバー装画：富山妙子 Cover illustration by TOMIYAMA Taeko 『金芝河作品集』発行：青木書店 <i>Anthology of KIM Chi-Ha</i> , published by Aoki Shoten Publishing	
			著：金芝河（詩）、富山妙子（石版画） Authored by KIM Chi-Ha (poetry) and TOMIYAMA Taeko (litograph) 『深夜——金芝河+富山妙子詩画集』訳：鄭敬謨、発行：土曜美術社 <i>At Midnight—A Collection of Poems and Lithographs by KIM Chi-Ha and TOMIYAMA Taeko</i> , published by Doyo Bijutsusha	
			絵：富山妙子／音楽：林光、黒沼ユリ子、高橋悠治／語り：林洋子、伊藤惣一／構成：前田勝弘、小池征人、土本典昭／制作：火種プロダクション Image by TOMIYAMA Taeko; music by HAYASHI Hikaru, KURONUMA Yuriko, TAKAHASHI Yuji; narated by HAYASHI Yoko, ITO Soichi; composed by MAEDA Katsuhiro, KOIKE Masato, TSUCHIMOTO Noriaki; produced by Hidane Production しばられた手の祈り <i>Chained Hands in Prayer</i>	
			蜚語2 <i>Rumor 2</i>	
			無題（『身世打鈴 [身の上話]』より） <i>Untitled</i> (from <i>Sending off the Spirits of the Dead</i>)	
			天下大將軍（『身世打鈴 [身の上話]』より） <i>Great General of All Under Heaven</i> (from <i>Sending off the Spirits of the Dead</i>)	
			捕らわれて死んだ子に <i>For a Child Who Was Taken Away and Killed</i>	
			引き裂かれた者たち <i>The Divided</i>	
			メカ軍隊 <i>Mechanical Army</i>	
			光州のピエタ <i>Pietà of Kwangju</i>	
			光州へのレクイエム <i>Kwangju Requiem</i>	
			鉄条網と女性たち <i>Barbed Wire and Women</i>	
			ヘルメット・アーミー <i>Army Soldiers with Helmets</i>	
			民衆の力Ⅰ <i>People's Power I</i>	
			自由光州 <i>Free Kwangju</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
富山妙子 TOMIYAMA Taeko	1921-2021	兵庫県神戸市/日本	絵：富山妙子／音楽：高橋悠治／撮影：小林宏道／翻訳：レベッカ・ジェニスン／制作：火種工房 Image by TOMIYAMA Taeko; music by TAKAHASHI Yuji; filmed by KOBAYASHI Hiromichi; translated by Rebecca JENNISON; produced by Hidane Kobo 倒れた者への祈祷　1980年5月 光州 <i>Prayer in Memory: Kwangju, May 1980</i>	横浜美術館（ギャラリー5）
			たゆとう海の道 <i>They Wandered Sea Roads</i>	
			はるかな南の海Ⅱ <i>Long Ago in Southern Seas II</i>	
			戦火に焼けた血の色の大地 <i>Blood Red Plains Burned by the Fires of War</i>	
			海底劇場　帝国の華麗な祝宴 <i>Theater Beneath the Sea: Splendid Banquet for the Empire</i>	
			漂流Ⅰ <i>Adrift I</i>	
			漂流Ⅱ <i>Adrift II</i>	
			毒素のまわった海底で <i>In Toxic Seas</i>	
			ニッポン—原発 <i>JAPAN: Nuclear Power Plant</i>	
			海からの黙示—津波 <i>Revelation from the Sea: Tsunami</i>	
			フクシマー春、セシウム137 <i>Fukushima: Spring of Caesium-137</i>	
			クライシス—海と空への祈り <i>Crisis: Prayer for the Sea and Sky</i>	
			始まりの風景　満洲 <i>The First Landscape, Manchuria</i>	
			絵：富山妙子／音楽：高橋悠治／撮影：小林宏道／翻訳：レベッカ・ジェニスン／制作：火種工房 Image by TOMIYAMA Taeko; music by TAKAHASHI Yuji; filmed by KOBAYASHI Hiromichi; translated by Rebecca JENNISON; produced by Hidane Kobo 海からの黙示 <i>Revelation from the Sea</i>	
Fires in the Woods / 密林の火				
ディルク・ブレックマン Dirk BRAECKMAN	1958	エークロ/ベルギー	汚れを残さない <i>Leave No Stains</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
エリーズ・キャロン&ファニー・ドゥヴォー Élise CARRON & Fanny DEVAUX	2021（結成）	パリ/フランス（結成地）	白いベッドシート（『遅れてます』より） <i>White Bedsheet</i> （from <i>I'm Late</i> ） バスローブ（『遅れてます』より） <i>Bathrobe</i> （from <i>I'm Late</i> ） 矢印（『遅れてます』より） <i>Arrows</i> （from <i>I'm Late</i> ） パジャマ（『遅れてます』より） <i>Pyjama</i> （from <i>I'm Late</i> ） カモフラージュ（『遅れてます』より） <i>Camouflage</i> （from <i>I'm Late</i> ） 高い太陽（『遅れてます』より） <i>High Sun</i> （from <i>I'm Late</i> ） 青いベッドシート（『遅れてます』より） <i>Blue Bedsheet</i> （from <i>I'm Late</i> ） さび（『遅れてます』より） <i>Rust</i> （from <i>I'm Late</i> ） ひと組のベッドシート（『遅れてます』より） <i>Duo</i> （from <i>I'm Late</i> ）	横浜美術館（ギャラリー3）
カルロマー・アークエンジェル・ダオアナ Carlomar Arcangel DAOANA	1979	マニラ/フィリピン	W <i>W</i> 上流 <i>Upriver</i> 幸せ <i>Happiness</i>	横浜美術館（ギャラリー3）

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
カルロマー・アーケエンジェル・ダオアナ Carlomar Arcangel DAOANA	1979	マニラ/フィリピン	路傍の悲哀のためのセステイーナ <i>Sestina for Street-side Sorrow</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
ジェレミー・デラー Jeremy DELLER	1966	ロンドン/イギリス	オーグリーヴの戦い <i>The Battle of Orgreave</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
イェンス・ハーニング Jens HAANING	1965	ヘルスホルム/デンマーク	Faysal <i>Faysal</i> Antonio <i>Antonio</i> Dennis <i>Dennis</i> Deniz <i>Deniz</i> Sambas <i>Sambas</i> Murat <i>Murat</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
アルタン・ハイルラウ Artan HAJRULLAHU	1979	ジラン/コンボ	コンボの交通 <i>Kosova Trans</i> アルバニア製 IV <i>Made in Albania IV</i> 無題 <i>Untitled</i> 夢 <i>Dream</i> 広場 <i>Square</i> ご近所 <i>Neighbourhood</i> 車の中の愛 <i>Love in the Car</i> アーティスト <i>Artist</i> 私の街 <i>My City</i> 無題 <i>Untitled</i> 結婚式 <i>Weddings</i> スーパーマン <i>Superman</i> アルバニア製 II <i>Made in Albania II</i> アルバニア製 I <i>Made in Albania I</i> 私の家族 <i>My Family</i> 罠 <i>The Trap</i> 休校日 <i>Day Off School</i> パイオニアたち <i>Pioneers</i> ゲーム <i>Game</i> 母さんと僕と子どもたち <i>Mom, Me and My Children</i> ギャラリー <i>Gallery</i> 日記 <i>The Diary</i>	横浜美術館（ギャラリー4）

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
アルタン・ハイルラウ Artan HAJRULLAHU	1979	ジラン/コソボ	自画像 <i>Auto Portrait</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
			遊ぶ子どもたち <i>Children Playing</i>	
			無題 <i>Untitled</i>	
			母と父 <i>Mother and Father</i>	
			内視鏡医 <i>ERCP Doctor</i>	
			無題 <i>Untitled</i>	
			美容院 <i>Beauty Salon</i>	
			ある夏の日 <i>A Summer Day</i>	
			共同浴場 <i>Bathing Together</i>	
			鏡 <i>Mirror</i>	
			花嫁 <i>Bride</i>	
			わが家 <i>Home</i>	
浜口タカシ HAMAGUCHI Takashi	1931-2018	静岡県田方郡（現・伊豆の国市）/日本	相模原米軍ハイツに墜落（『鉄条網の内と外』より） <i>Plane Crash at Sagamihara US Army Settlement</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	横浜美術館（ギャラリー4）
			大和市へ米軍機が墜落（『鉄条網の内と外』より） <i>US Air Force Plane Crash at Yamato City</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			アメリカ原潜スヌックが横須賀基地へ（『鉄条網の内と外』より） <i>US Nuclear Submarine SNUCK at Yokosuka Air Base</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			原潜が来た日（『鉄条網の内と外』より） <i>The Day a Nuclear Submarine Arrived</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			佐藤首相と沖縄県民代表（『鉄条網の内と外』より） <i>Prime Minister Sato and Representatives of Okinawa Prefecture</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			嘉手納基地を背に働く農婦（『鉄条網の内と外』より） <i>Farmer Working Outside Kadena Air Base</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			沖縄コザ市のバーにて（『鉄条網の内と外』より） <i>Bar in Koza City, Okinawa</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			夏祭りの寄付金の立て札（『鉄条網の内と外』より） <i>Notice Board Listing Donations for a Summer Festival</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			沖縄復帰、円とドルの交換（『鉄条網の内と外』より） <i>Reversion of Okinawa, Exchange of US dollars for Yen</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			戦車輸送阻止（『鉄条網の内と外』より） <i>Obstruction to Military Vehicle Transport</i> (from <i>Inside and Outside the Wire Fence</i>)	
			安田講堂前に集まった8500人の武装学生（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>8500 Armed Students Gathering in Front of Yasuda Hall at the University of Tokyo</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
			暴力だけはやめて！（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>No Violence!</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
			大学紛争の中で日大父兄全国大会（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>Nation-wide Parents' Association Meeting, Nihon University</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
			東大安田講堂に機動隊導入（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>Riot Police Mobilized at Yasuda Hall at the University of Tokyo</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
			毛沢東思想万歳の旗を掲げる学生（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>Student with Flag Reading "Maoism Forever"</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
			機動隊に火炎ビンを投げつけ抵抗（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>Student Protesters Throwing Fire Bombs at the Riot Police</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
浜口タカシ HAMAGUCHI Takashi	1931-2018	静岡県田方郡（現・伊豆の国市）/日本	東大の象徴だった安田講堂の内部は惨たんたる風景（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>Wreckage Inside Yasuda Hall, a Symbol of the University of Tokyo</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	横浜美術館（ギャラリー4）
			13時28分26秒全共闘本部の部屋（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>All-Campus Joint Struggle Committee Headquarters at 13:28:26</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
			中央大学のかべ新聞（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>Wall Newspaper, Chuo University</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
			横浜国大の正門（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>The Main Gate of Yokohama National University</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
			デモ行進する学生たち（『大学闘争 70年安保へ』より） <i>Students Demonstrating</i> (from <i>Student Protests Against the 1970 Security Treaty Renewal</i>)	
ルイス・ハモンド Lewis HAMMOND	1987	ウルバーハンプトン/イギリス	シャーシ <i>chassis</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
			裂け目の習作 <i>Study for a Chasm</i>	
			消耗	
			Attrition	
マシュー・ハリス Matthew HARRIS	1991	ビクトリア州ワンガラタ/オーストラリア	忘却の彼方へ <i>Consigned to Oblivion</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
ホァン・ボージィ／黄博志 HUANG Po-Chih	1980	桃園/台湾	レース鳩 <i>Racing Pigeon</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
			鼻を高々とあげるゾウ <i>The Elephant with Trunk Raised High</i>	
			海をわたる七人 <i>Seven People Crossing the Sea</i>	
			社会経済的な生産性は43年で破壊されてしまうだろう。政府に人道的な対応を求める。 <i>43 Years of Social Economic Productivity Could Be Destroyed. Demand The Government to Be Humane.</i>	
			青いゾウ：母「欲しいものが私の周りに落ちてる。重い服だけど、夢の中では私は浮遊するゾウになれるのよ。」 <i>Blue Elephant – Mother, “Wanting falls around me. Heavy garment, but I can be a floating elephant in my dream.”</i>	
			青い肌 <i>The Blue Skin</i>	
			あなたは青いゾウ <i>You Are a Blue Elephant</i>	
			青い肌：私の母の物語 <i>The Blue Skin: My Mother's Story</i>	
			雨よ降れ、雨よ降れ <i>Let It Rain, Let It Rain</i>	
			青いゾウ：キムさん「通り過ぎる夢のサイズを試着してます。」 <i>Blue Elephant – Ms. Kim, “I'm trying on each passing dream for size.”</i>	
			青いゾウ：キムさん「汗ばむような雨から身を守っています。」 <i>Blue Elephant – Ms. Kim, “I'm hiding from the sweating rain.”</i>	
ダムラ・クルッチクラン Damla KILICKIRAN	1991	フッディング/スウェーデン	秘密と軌跡の図 <i>Chart Of Secrets And Trails</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
ジョシュ・クライン Josh KLINE	1979	ペンシルベニア州フィラデルフィア/アメリカ	営業終了（マウラ／中小企業経営者） <i>By Close of Business (Maura / Small-Business Owner)</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
			長年の勤務に感謝（ジョアン／弁護士） <i>Thank you for your Years of Service (Joann / Lawyer)</i>	
			総仕上げ（トム／管理職） <i>Wrapping Things Up (Tom / Administrator)</i>	
			生産性の向上（ブランドン／会計士） <i>Productivity Gains (Brandon / Accountant)</i>	
厨川白村 KURIYAGAWA Hakuson	1880-1923	京都府京都市/日本	厨川白村『象牙の塔を出て』（1920年、発行：福永書店）より抜粋 From KURIYAGAWA Hakuson, <i>Leaving the Ivory Tower</i> , 1920, published by Fukunaga Shoten	横浜美術館（ギャラリー3+4）
			厨川白村『象牙の塔を出て』（1920）より抜粋（英訳：田中裕希） From KURIYAGAWA Hakuson, <i>Leaving the Ivory Tower</i> , 1920, English translated by TANAKA Yuki	
クララ・リデン Klara LIDEN	1979	ストックホルム/スウェーデン	地に伏して <i>Grounding</i>	横浜美術館（ギャラリー3）

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
インゴ・ニアマン Erik NIEDLING エリック・ニードリング Ingo NIERMANN	インゴ・ニアマン ：1969 エリック・ニードリング：1973	インゴ・ニアマン ：ビーレフェルト/ドイツ エリック・ニードリング：エアフルト/ドイツ	ヴァルダー <i>WALDER</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
尾竹永子 OTAKE Eiko	1952	東京都/日本	福島に行く（2014-2019） <i>A Body in Fukushima (2014-2019)</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
ポーブ・L Pope.L	1955-2023	ニュージャージー州ニューアーク/アメリカ	グレート・ホワイト・ウェイ、22マイル、5年、1本の道（第1区間：2001年12月29日）（横浜バージョン） <i>The Great White Way, 22 miles, 5 years, 1 street (Segment #1: December 29, 2001) (Yokohama Version)</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
トマス・ラファ Tomas RAFA	1979	ジリナ/スロバキア	Video V33：私たちは黙らない。ジュライとマトゥスの思い出に捧ぐ <i>Video V33: We won't be quiet. To the memory of Juraj and Matus</i>	横浜美術館（ギャラリー3+4）
			Video V53：ドレスデン・ナチス協会 <i>Video V53: Nazifrei Dresden</i>	
			Video V59：ロマ人に対する民族主義者の抗議 <i>Video V59: Protest of nationalists against Roma people</i>	
			Video V65：極右主義者の難民反対デモ <i>Video V65: Far right Identitarians protest against refugees</i>	
			Video V71：レシュケ・ホルゴシュ難民キャンプ <i>Video V71: Röske-Horgosz refugee camp</i>	
			Video V79：ブラチスラヴァでの難民とイスラム教に反対する民族主義者と極右運動の行進 <i>Video V79: March of nationalists and far right movements against refugees and Islam in Bratislava</i>	
			Video V81：欧州最大の民族主義者・極右過激派のデモ行進 <i>Video V81: Biggest march of nationalists and far right extremists in Europe</i>	
			Video V87：ピャウイストクのクィアパレード <i>Video V87: Queer parade in Bialystok</i>	
坂本龍一 Ryuichi SAKAMOTO	1952-2023	東京都/日本	「ナム・ジュン・バイク追悼ライブ farewell, njp」（企画：ワタリウム美術館）でパフォーマンスに使用したヴァイオリン、An homage to “One for Violin (Solo)”	横浜美術館（ギャラリー3）
			Violin used at the performance "Special Tribute Live for Nam June Paik <i>farewell, njp</i> ," organized by the Watari Museum of Contemporary Art, An homage to “One for Violin (Solo)”	
			記録映像「ナム・ジュン・バイク追悼ライブ farewell, njp」2006年11月2日	
			Document movie of "Special Tribute Live for Nam June Paik <i>farewell, njp</i> ," November 2, 2006	
マーガレット・サーモン Margaret SALMON	1975	ニューヨーク州サファーン/アメリカ	蜘蛛 <i>Spider</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
アラン・セクーラ Allan SEKULA	1951-2013	ペンシルベニア州エリー/アメリカ	これは中国ではない：写真小説 <i>This Ain't China: A Photonovel</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
田中敦子 TANAKA Atsuko	1932-2005	大阪府/日本	作品（ベル） <i>Work (Bell)</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
勅使河原蒼風 TESHIGAHARA Sofu	1900-1979	東京/日本	たち 古事記連作 <i>Tachi, Kojiki series</i>	横浜美術館（ギャラリー3+4）
			題不詳 Title Unknown	
			題不詳 Title Unknown	
			不滅 <i>Fumetsu (Immortal)</i>	
勅使河原蒼風 TESHIGAHARA Sofu	1900-1979	東京/日本	題不詳 Title Unknown	横浜美術館（ギャラリー3+4）
			題不詳 Title Unknown	
			不滅 <i>Fumetsu (Immortal)</i>	
			題不詳 Title Unknown	
ミルテ・ファン・デル・マーク Myrthe VAN DER MARK	1989	ザイスト/オランダ	恍惚とした存在 <i>The Ecstatic Being</i>	横浜美術館（ギャラリー3）
セクション「小林昭夫とBゼミ」内山淳子 Section "KOBAYASHI Akio and B-semi" UCHIYAMA Junko				
小林昭夫 KOBAYASHI Akio	1929-2000	神奈川県横浜市/日本	題名不詳（滞船の図） Title unknown (Boats at anchor)	横浜美術館（ギャラリー4）
			文芸誌カットのための原画 Original drawings for literary magazines	
			題不詳 Title unknown	
			題不詳 Title unknown	
			無題（裸婦デッサン） <i>Untitled (Drawing of a nude woman)</i>	
			無題（裸婦デッサン） <i>Untitled (Drawing of a group of nude women)</i>	

第8回横浜トリエンナーレ 作家・作品リスト

2025.3.31

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
小林昭夫 KOBAYASHI Akio	1929-2000	神奈川県横浜市/日本	無題（デッサン） <i>Untitled (Drawing)</i> 題不詳 Title unknown 題不詳（中村川の滞船） Title unknown (Boats at anchor on the Nakamura River) 文：小寺篤、装画：小林昭夫 Text by KODERA Atsushi, illustration by KOBAYASHI Akio 『横浜の坂』発行：経済地図社 <i>Slopes of Yokohama</i> , published by Keizaichizu-sha 『横浜の坂』挿画のための模型写真 Photographs of the mock-ups for the illusrations of <i>Slopes of Yokohama</i> 『横浜の坂』挿画のための構想画 Drawings for the illusrations of <i>Slopes of Yokohama</i> 無題 <i>Untitled</i> 無題 <i>Untitled</i> 無題 <i>Untitled</i> 無題 <i>Untitled</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
Bゼミ B-semi	1967-2004（活動期間）	-	小林昭夫洋画研究会富士見町アトリエ新設による新企画クラス・会員募集要項 Application guidelines of new course enrollment for Kobayashi Akio's Western-style Painting Institute, Fujimicho Atelier 「ハプニング・フェスティバル（イベント大会）」ポスター Poster of “Happening Festival (performance event)” 「F.A.S. WAVE にっぽん・かまいたち」展 チラシ “F.A.S. WAVE Nippon Kamaitachi” exhibition brochure 「F.A.S. WAVE にっぽん・かまいたち」展 ドキュメント Related documents of “F.A.S. WAVE Nippon Kamaitachi” exhibition 『美術手帖』1970年9月号 掲載広告 Recruitment page on <i>Bijutsu Techo</i> (September, 1970) 「F.A.S. WAVE にっぽん・かまいたち」展 ポスター Poster of “F.A.S. WAVE Nippon Kamaitachi” exhibition 「F.A.S. WAVE J. PLAN」展 ポスター Poster of “F.A.S. WAVE J.PLAN” exhibition 題不詳（「F.A.S. WAVE J. PLAN」展の記録写真に基づくレプリカ）、制作：小林昭夫（レプリカ監修：小林晴夫氏） Title unknown (Replica Based on the installation photo of "F.A.S.WAVE J.PLAN" exhibition), produced by KOBAYASHI Akio (replica: directed by Mr. KOBAYASHI Haruo) 「新制第3回Bゼミ school」学生募集ポスター Student recruitment poster for the “new” B-semi School 3rd course アトリエ開き記念手ぬぐい <i>Tenugui</i> (towel) commemorating the opening of new Fujimicho Atelier 『現代美術の基礎——70年代現代美術学習ドキュメント』発行記念手ぬぐい <i>Tenugui</i> (towel) commemorating the publication of <i>Fundamentals of Contemporary Art-1970s Contemporary Art Learning Document</i> 柱看板「富士見町アトリエ／Bゼミ SCHOOLING SYSTEM」 Pole sign “Fujimicho Atelier/B-semi Schooling System” 会場風景①ハプニング・フェスティバル（イベント大会）1968年5月26日 Photo slides from; (1) "Happening Festival (performance event)," May 26, 1968 会場風景②「F.A.S. WAVE にっぽん・かまいたち」展 1968年8月13日-18日 Photo slides from; (2) "F.A.S. WAVE Nippon Kamaitachi" exhibition, August 13-18, 1968 会場風景③「F.A.S. WAVE J PLAN」展 1969年7月12日-17日 Photo slides from; (3) “F.A.S. WAVE J.PLAN” exhibition, July 12-17, 1969 Bゼミ編『Bゼミレポート』第1集 Edited by B-semi, <i>B-semi Report</i> , Vol.1 Bゼミ編『Bゼミレポート』第2集 Edited by B-semi, <i>B-semi Report</i> , Vol.2 Bゼミ編『Bゼミレポート』第3集 Edited by B-semi, <i>B-semi Report</i> , Vol.3	横浜美術館（ギャラリー4）

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
Bゼミ B-semi	1967-2004（活動期間）	-	編：小林昭夫 Edited by KOBAYASHI Akio 『現代美術の基礎——70年代現代美術学習ドキュメント』発行：アサヒ書房 <i>Fundamentals of Contemporary Art-1970s Contemporary Art Learning Document</i> , published by Asahi Shobo 作：向井美恵、イラスト監修：小林昭夫 Illustrated by MUKAI Mie, supervised by KOBAYASHI Akio 『現代美術の基礎——70年代現代美術学習ドキュメント』イラスト原画 Original illustrations for <i>Fundamentals of Contemporary Art-1970s Contemporary Art Learning Document</i>	横浜美術館（ギャラリー4）
All the Rivers / すべての河				
クレモン・コジトール Clément COGITORE	1983	コルマル/フランス	ブラギノ <i>Braguino</i>	BankART KAIKO
カルロマー・アークエンジェル・ダオアナ Carlomar Arcangel DAOANA	1979	マニラ/フィリピン	遅延 <i>The Delay</i>	旧第一銀行横浜支店（3F）
			台所の異教徒 <i>The Infidel in the Kitchen</i>	
			歌 <i>Song</i>	
			第三世界からの夜明けの歌 <i>Aubade from the Third World</i>	
丹羽良徳 NIWA Yoshinori	1982	愛知県小牧市/日本	自分の所有物を街で購入する <i>Purchasing My Own Belongings Again in the Downtown</i>	BankART KAIKO
パピーズ・パピーズ（ジェイド・グアナロ・クリキ=オリヴォ） Puppies Puppies (Jade Guanaro Kuriki-Olivo)	1989	テキサス州ダラス/アメリカ	ペッパー（ガイドするロボット）（踊るロボット）（教えるロボット） <i>Pepper (Robotic Guide)(Robotic Dancer)(Robotic Educator)</i>	BankART KAIKO
			無題（サラヤ） <i>Untitled (SARAYA)</i>	
			無題（日本のトランスジェンダー史、アメリカのトランスジェンダー史、ジェイド・クリキ=オリヴォの歴史）（横浜） <i>Untitled (Portrait of Japanese Transgender History, American Transgender History and Jade Kuriki-Olivo) (Yokohama)</i>	
ピェ・ピョ・タット・ニョ Pyae Phyo Thant Nyo	1998	ミッチーナ/ミャンマー	わたしたちの生の物語 <i>A Story of Our Lives</i>	BankART KAIKO
プック・フェルカーダ Puck VERKADE	1987	ハーグ/オランダ	根こそぎ <i>Uprooted</i>	旧第一銀行横浜支店（3F）
セクション「革命の先にある世界」 江上賢一郎 [考える仲間] Section “Post-revolutionary Worlds” EGAMI Kenichiro [Thinking Partner]				
エナジー・ウェイピング・コレクティヴ／一起練功 Energy Waving Collective	2020（結成）	広州/中国（結成地）	同柔強弱 2 <i>Bound in Softness, Together in Fragility II</i>	旧第一銀行横浜支店（1F）
インターアジア木版画マッピング・グループ Inter-Asia Woodcut Mapping Group	2019（結成）	-		
リャオ・シェンジェン&ホァン・イージェ／廖恒榛 & 黄奕捷 LIAO Xuan-Zhen & HUANG I-Chieh	リャオ・シェンジェン：1993 ホァン・イージェ：1992	台湾（結成地）	民主聖堂 <i>The Parthenon</i>	
			民主聖堂 <i>The Parthenon</i>	
			民主聖堂 街頭横断幕デモ：社会運動における横断幕についての叙述、収集、制作 <i>The Parthenon Under the Banner: Narration, Collection and Production</i>	
			民主聖堂 共同建設 <i>The Parthenon Co-operative Consruction</i>	
			民主聖堂 再生の夏：海筆子ビッグバンド 民主聖堂コンサート <i>The Parthenon Summer of Rebirth- The Hibig Band Concert at The Parthenon</i>	
			民主聖堂 グッバイ！奈央！ <i>The Parthenon Goodbye Nao</i>	
			書籍、ハンドアウト Books, handouts	
ロストジェンズ・コンテンポラリー・アート・スペース Lostgens' Contemporary Art Space	2004（結成）	クアラルンプール/マレーシア（結成地）	鉄のスタンブーゴムの木 <i>Iron Stamping - Rubber Tree</i>	
			マラヤー第二次世界大戦の印影 <i>Malaya - WW II Imprints</i>	
			無題	
			<i>Untitled</i>	

※アーティスト名は、章ごとのアルファベット順とし、章内セクションの作家はセクション内でアルファベット順に表記しています。

作家名	生年（結成・設立年）	出生地・結成地（地域/国）	作品名	会場
松本哉 MATSUMOTO Hajime	1974	東京都/日本	四コマ漫画の壁、出張リサイクル・ショッパー式、屋台「呑んべえ号」、『週刊素人の乱』、「素人の乱」バナー、「笨蛋」バナー、「なんとかBAR」バナー、杉並区議会議員選挙候補者 松本哉 街頭演説バナー、世界万能旅券、書籍 Four-frame manga bulletin board, a set of mobile recycle shop, “Nonbei-go” food stall, <i>Weekly Amateur's Riot</i> , “Amateur’s Riot” banner, “dumb” banner, “something BAR” banner, Suginami Ward Council election candidate Matsumoto Hajime’s street speech banner, World Universal Passport, books	旧第一銀行横浜支店（1F）
			素人の乱 <i>Amateur's Riot</i>	
			NO LIMIT 東京自治区 No Limit Tokyo Autonomous Zone	
パンカチーフ（ナンシー・リウ／劉南茜、マイケル・ルン／梁志剛、ジョン・ユー／余在思） Pangkerchief (Nanxi LIU, Michael LEUNG, Jon YU)	2015（結成）	香港（結成地）	アンクル・ハンによるパン・ジェイ（カリグラフィー：ジョン・ユー） Pang Jai by Uncle Hung (Calligraphy by Jon Yu)	
			江上賢一郎によるパン・ジェイ Pang Jai by Egami Kenichiro	
			ドロシー・ツェによる布の鳥（カリグラフィー：ジョン・ユー） Cloth Birds by Dorothy Tse (Calligraphy by John Yu)	
			レファアト・アラリール「死ぬことになれば」（カリグラフィー：ジョン・ユー） <i>If I Must Die</i> by Refaat Alareer (Calligraphy by John Yu)	
			パレスチナの風のパンカチーフ Palestine Kite Pangkerchief	
			ZINE（ジン）、写真、ドローイングのプリント、ポスター Zine, photograph, drawing printed on paper, poster	
ヤマガタ・トゥイークスター／山形童子 Yamagata Tweakster		大邱/韓国	『金しか知らない低質やろう』（朴槿惠大統領辞任を求めるデモにおけるパフォーマンス、青瓦台前、ソウル／撮影：Ueta Jiro、2016年11月13日） <i>Money Monge</i> , performance during demo for impeachment of president Park Geun-hye in front of the Blue House (South Korea's presidential palace) in Seoul, filmed by Ueta Jiro in November 13, 2016	
			路上ゲリラパフォーマンス（下北沢（東京）／撮影：バク・スファン、2013年1月26日） Guerilla performance on street in Shimokitazawa, Tokyo, filmed by Park Swan, January 26, 2013	
			パフォーマンス衣装、CD、書籍、バナー Performance Clothes, CD, books, banner	
山下陽光 YAMASHITA Hikaru	1977	長崎県/日本	山下陽光の思いつき商店 <i>Yamashita Hikaru's Light Bulb Moment Store</i>	